



1970. 4. 15

1969~1970 第40号

第295回例会



菅原 靖 会員

本日のプログラム

卓話 “みどり学園の現況”

五稜郭病院長 笹島吉平先生

◎出席報告

45.4.8	会員数	46名	出席	31名	欠席	15名
前回出席	会員数	46名	出席	35名	欠席	10名
	出席除外	1名	100.00%			
他クラブ状況	函館R.C.	90.98%	函館東R.C.	95.95%	五稜郭R.C.	96.43%
3月平均	函館R.C.	92.64%	函館東R.C.	98.14%		
	壱館五稜R.C.	95.54%	函館北R.C.	96.55%		

第294回例会記録

- ◎司 会 木屋守迪副会長
- ◎ゲ ス ト 道南青年の家会教育主事 福原昭三氏
- ◎ピ ジ タ ー 新保英二君(白糖R.C. 定置漁業)
坂高麗左衛門君(萩R.C. 陶工業)
函館R.C. 小畑信愛君 外8名 函館東R.C. 笠井貞義君 外8名
- ◎音 唱 それでこそロータリー

◎幹事報告

①4月3日五稜郭R.C.夜間例会に変更於明月園PM5時30分

②配布致しました4クラブのテレトリーの地図、五稜郭R.C.の庄司君の寄贈

◎卓 話 “中国のゆくえ” 北海道教育大学 加賀栄治先生

毛沢東の生まれは、1983年であるから年は77才である。20世紀の中国のあゆみは大ざっぱに云って毛沢東の苦斗の歩みであると云えよう。その意味からもこの略年譜は一応その足跡を示しているものである。1921年28才の時に中国共産党創立大会(正式発足)が行なわれた。これを第一回全国代表大会(一大大会)といい、昨年9月9日全大会が開かれる迄つづいて来ている。この全大会の都度、党の綱領、規約が変り一つの区切りとなっている。この一大大会から九全大会迄の歩みはそのまま毛沢東の歩みに一致している。今後毛沢東は何年生きるか知れないがその思想は各大会に於いて出され、更に発展、変革を続けていくであろうと思われる。20世紀の中国は、西欧近代化の波に押し寄せられ、つまり植民地政策の圧力により、その苦しみは大変なものであった。日本は明治維新等で西欧の近代化を学びとり、急速な近代化をはかったけれど丁度その頃は明治33年あたりが清朝の終り頃であった事から考えると「寝れる大国」で近代化を吸収出来る基盤すらなかった。つまり中国はヨーロッパ近代のタイプである民主主義政治に対しては、拒否をしつづけたと云えるのではないかと、又もう一つのタイプであるソ連社会主義に対しても同じであった。何れにしても方法論的なものは、学ぶけれど中味については、拒否をして来ている。即ち米國は西欧近代化のチャンピオンであるがこれを米帝國主義と呼びソ連は修正社会主義とよび共に米ソは中国にとって「二大敵」視をして受け入れることをさせず、今日迄拒否をしつづけて来ている状態である。紅衛兵で有名になった、文化大革命は昨年9日全大会の前に一応終りとなった。九全大会で党の規約等が変更されたりしたが依然として米ソで代表される西欧化の拒否はつづいているが米中、中ソ会談なるものは、開かれてはいる。しかし、これ等は何時結論が出るか判らない。文化大革命は党にとっては整風運動であり、これは党内の学習態度や論争を整える、つまり色々な方法や理論を一定の方向づけをすることであって、1942年からはじめられた。1957年には左右派斗争がはじまり党内の右派に対する圧力をかけはじめた訳である。そして1965年に文化大革命として火ぶたが切れ、党内の批判という形で現われて来た。その流れは資料を見ていただきたい。当初新聞等では、魂の变革が大切とされていたのが次第に幹部への批判から幹部の追放となって来た。党は常に民衆をリードすべきである。幹部は民衆の核心となれ、中核となれと云われている。即ち大衆の中に入り、大衆に批判され大衆が盛り上がると共に盛り上がりながらねばならない。そのために若い有望な人は農村へいって(下郷という)常に農民と共に生きその気持ちを知らなければならぬとしている。つねに中に入って中から出るから、絶えず「整風」という事が出て来る。文革はこれで終ったのではなく、今後もまだ行なわれる可能性は大いにある。

中国に於いて現在毛思想の学習が非常に強調されている。その地位は7全大会で確立されたがそれは1945年、日本降伏の年であった。現在では毛沢東東語録の学習が全国的に広まっていて毛沢東は神格化され、毛思想そのものは、中国を統一する手段として使われたと云う目で見ない方がよいと思う。既に党風=整風=毛思想と云うことで極めて自然的な相関関係があると思われる。理論的な内容を示めさないで運動はこうした方がよいとか方法はこうした方がよいとか、方法論のみを出している。マルクス、レーニン等の理論内容を武器として方法論に展開して使っていくと云う事である。中国には何処にもない秀れた伝統をもっているんだと云う考えがあるから既成の型にはまり、はめられる事を非常に嫌うし今迄常に批判し乍ら進んで来ている。その様な事から考えて来ると毛沢東自身の中にあるものは、伝統的中国の思想ではないかと思う次第である。元京大教授の貝塚氏は、毛理論の中には、中国古来の思想である、孟子等の思想がある様にさえ見えると云っている。中国の今後を考えるためには、計謂る土着思想はどう云うものであるかと云う事を認識する事が大切ではないだろうか、認識不足のために我々はあんな戦争をしたのではないだろうか、今後共私を含めてそういったものを大いに勉強していかなければいけないと思う。

次回例会日 4月8日です。

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう

◎幹事報告

- ① 五稜郭R.C. 4月17日はガバナー公式訪問のためPM5時30分に例会時間変更。
- ② 五稜郭R.C. チャーターナイト6月6日に決定。
- ③ 4月19日 江差チャーターナイトご出席の方は、駅前発A M7:00のバスの予定。

◎ニコニコボツクス

- ① 新 善次会員 2月27日聖路加病院で手術され全快された由
- ② 福田哲郎会員 拓銀満70周年を記念して……益々ご発展をお祈りします。
- ③ 太刀川会員 ご息めでたく明大卒業更に進んで大学院へ

※ 当クラブより 青年の家に寄付金手交 副会長より福原氏

◎卓 話 “青年の生活の中から” 福原昭三氏

◇ “The Rotarian”の創刊
1905年2月23日にシカゴR.C.の最初の会合がもたれたが、その後16のクラブがアメリカ全土にわたって設立され、1910年に合衆国のロータリー連合なるものが結成された。この全国連合会の出来た翌1911年に“The national Rotarian”が発行された。これは1910年、ポール・ハリスが“合理的ロータリー主義 (Rational Rotarianism)”と題する論文を書いたものに、2、3の記事を加えたタブロイド型12頁のもので1911年1月に配布したところ大好評を得たので増刷し、さらにポートランド大会への出席勧誘の記事をのせた第2号を出版したが、それらがもととなってロータリーの機関誌を発行することが決議されたのである。1912年9月“The Rotarian”と改名して毎月発行し、今日に及んでいる。

もう1つのR.I.の機関誌としてはスペイン語版レビスタ・ロータリアがあるがこれは1931年ウイーン大会にて発行されることが決議されたものである。

◇ “The Rotarian”への寄稿家

ロータリアン誌に対する優れた寄稿家には、ウインストン・チャーチル、インドのノーベル文学賞受賞の詩人、タゴール、中国の文学者、林語堂、歴史学者アーノルド・トインビー、物理学者アインシュタイン、米国の文学者パール・バック、ジャーナリスト、ジョン・ガンサー等がいる。

◇ チェスリー・R・ペリーのこと

チェス・ペリーは1908年にシカゴクラブに入会した人で、1910年に合衆国のロータリークラブを総合して全国連合会を作ることをポール・ハリスに進言したが、この人であった。シカゴでその第1回大会が開催されたが、この大会でペリーは幹事(事務総長)に選ばれた。以来32年間幹事をつとめ、70才に達するに及び1942年にその職を辞した、その功績の1つとして挙げられるのが“The Rotarian”の発行であり、1911年発刊以来17年間にわたり、その編集の任に当たっていた第1号ではその印刷費がないので、ペリーは駆廻つて広告をとつてこれを賄つたということである。

◇ ロータリーの友のこと

ロータリーの友は1952年(昭26)第60地区大会が大阪で開催された際、日本語版の月刊雑誌を発行することが決定し、翌年1月から発行された。これら地方誌と称するものは世界に23種類あり、英国の“Rotary”は4万部、ロータリーの友に5万部発行されていて断然上位を占めている。

(宮脇富「忘れ得ぬロータリアン」その他の資料に拠る)

次回例会日 4月22日です。

REVIEW AND RENEW (F・コンウェイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう



1970. 4.22

1969~1970 第41号

第296回例会



菅原 靖 会員

本日のプログラム

卓 話 “内装材、壁紙について”

吉井 会員

◎出席報告

45.4.15	会員数	46名	出席	41名	欠席	5名		
前回出席	会員数	46名	出席	32名	欠席	14名	メーキャップ	12名 95.65%
	他クラブ状況		函館R.C.	94.21%	函館東R.C.	98.65%		
			函館五稜郭R.C.	96.43%				

第295回例会記録

- ◎司 会 木屋守迪副会長
- ◎ゲ ス ト 笹島吉平氏 五稜郭病院院長
- ◎ピ ジ タ ー 函 館 R. C. 板垣 雄二君 外8名
函 館 東 R. C. 玉野井 広君 外11名
函館五稜郭R.C. 名取 光一君 外3名
- ◎幹事報告

1. 炉辺会合、本日5時半より、当会場に於いて開催します。新会員皆様の多数のご出席をお願い申し上げます。

◎七飯R.C.特別代表 遠藤尚義会員